

ふと気づいた  
よく考えてみると「真理探究」ってどういうことかわからない

我が国の各分野、各研究者が毎年生み出す約6.5万本の論文  
それぞれが真理探究であるなら、6.5万の真理があるってこと？

「これは〇〇学における法則である」とは言うが  
「これは〇〇学における真理である」という言い方を我々はしない  
ゆえにおそらくは、真理は一つ

だとしたなら、各専門で各研究者が獲得しているのは  
真理の一側面であり、一部分

ところが、我々研究者は日常に追われ、分化した領域に留まりがちで  
つついその「かけら」を「ほんもの」と思い違いしちゃいないだろうか

かけらは集まってこそ、全体像がうかがえるというもの

であれば、いちど、できるかぎりそのかけらを集め、  
人間ごときが解明できるかわからないこの真理というものを  
ぼんやりとでもいいからその全容を眺めてみたい！  
そして、自分がどんな位置にいて他分野からどんな風にみられるのかぜひ知りたい！

2018年2月22日吉日

この日、**科研費分科全79分野から各1、2名が集結し**  
文字どおりの、「学問の世界 the academic world」を開催します

各分野が何を前提として何を対象として何を狙っているのか  
何が不都合で何が好都合なのか、何が得意で何が不得意なのか  
壮大なる夢の意見交換会にぜひご参画いただけませんか？

**参加対象：研究者番号を持つ者**

**全79分野からの各1,2名は先着順\***

**とにかく「学際センター」で検索！**

2018. 2. 22  
13:00-16:00  
@京大吉田C

\*観客席も用意してあります（100名程度）

今日、学際や異分野融合をうたった研究会・シンポジウムは多々ありますが、ほとんどは「学際型研究」の報告会にとどまりがちではないでしょうか。今回、学際そのものをリアルに実践する場として、科研費分科全79分野から研究者たちが集い、各分野のビジョンや課題を共有し、自分自身とその専門を問い直すきっかけとするシンポジウムを開催します！

## 370の特長

### ★ 科研費分科全79分野から各1,2名が集結

こんなシンポジウム、いままでなかった！おそらく日本初！

### ★ 各分野がTwitterのような特設サイト上で対話する形式

一人ひとりが1分しゃべってもそれだけで1時間もかかる・・・そこで、Twitterのようなサイトにて各自がそこにログインし、WEB上で意見交換をする仕組み！

### ★ 予定調和ナシの完全なる対話ライブ型

その時々コメントを拾い、ツッコミをし、そしてまた質問を投げかける・・・そういう現場感を大事にした異種格闘技を展開したい！

## プログラムの案

13:00 挨拶&企画趣旨説明

13:10 準備運動として簡単な質問の投げかけタイム：その1

- ・論文のページ数は？
- ・学会誌の年間発行数は？
- ・著者数は？ etc

13:30 研究分野ネットワークMAPのお披露目

- ・自分の分野の隣にどんな分野があるのか？
- ・自分と同じキーワードで違う分野の研究者はいるか？
- ・そういう場合、その分野は連携はできるか？ etc

13:50 質問投げかけタイム：その2

- ・あなたの分野が目指すところはどこ？
- ・あなたの分野が前提としているのはどんなこと？
- ・あなたの分野ではなにがどう明らかになれば満足？ etc

14:20 休憩

14:30 総合ディスカッション

質問投げかけタイムを経て、全体で議論するテーマ設定  
その後全体で議論！

15:30 全体の感想を言い合う

15:55 VIPゲストの挨拶を簡単に

16:00 全体写真撮影してEND（長引いても最大16:45まで）

その後、懇親会へGO！

動画に残して一般公開することで、シンポジウムに参加できなかった方々にも、当日の様子を知っていただくことができるよう「ドキュメンタリー動画」を製作するクラウドファンディングも実施中！

👉「学際センター」で検索し、当シンポジウムのバナーをクリック！

